

少子高齢化・共生社会に関する調査会

委員一覧 (25名)

会長	田名部 匡省 (民主)	姫井 由美子 (民主)	岸 信夫 (自民)
理事	島田 智哉子 (民主)	平山 誠 (民主)	中村 博彦 (自民)
理事	下田 敦子 (民主)	藤谷 光信 (民主)	松下 新平 (自民)
理事	友近 聡朗 (民主)	牧山 ひろえ (民主)	義家 弘介 (自民)
理事	南野 知恵子 (自民)	松岡 徹 (民主)	浮島 とも子 (公明)
理事	丸川 珠代 (自民)	水岡 俊一 (民主)	紙 智子 (共産)
理事	鰐淵 洋子 (公明)	石井 みどり (自民)	福島 みずほ (社民)
	岡崎 トミ子 (民主)	岡田 広 (自民)	
	工藤 堅太郎 (民主)	荻原 健司 (自民)	(21. 11. 18 現在)

(1) 活動概観

〔調査の経過〕

第168回国会の平成19年10月5日に設置された本調査会は、調査テーマ「コミュニティの再生」の下、1年目は外国人との共生、2年目は地域コミュニティの再生について、鋭意調査を進めてきた。

調査の3年目である今国会においては、理事懇談会における協議を踏まえ、「少子高齢化とコミュニティの役割」を調査事項として取り上げることとし、11月18日、少子高齢社会に関する調査会より平成19年に提出された「少子高齢社会への対応の在り方についての提言」に対する政府の取組について、大島内閣府副大臣、中川文部科学副大臣及び細川厚生労働副大臣から説明を聴取した後、質疑を行った。

人材確保・育成に向けた今後の取組、③病児・病後児保育を保育所と一体のものとして拡充する必要性等について質疑を行った。

〔調査の概要〕

11月18日の調査会では、政府から説明を聴取した後、①子ども手当創設を保育所等の基盤整備よりも優先する理由及びその趣旨、②放課後子どもプラン推進のための

(2) 調査会経過

○平成21年11月18日(水) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 「コミュニティの再生」のうち、少子高齢化とコミュニティの役割（少子高齢社会への対応の在り方）について大島内閣府副大臣、中川文部科学副大臣及び細川厚生労働副大臣から説明を聴いた後、細川厚生労働副大臣、中川文部科学副大臣、大島内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

島田智哉子君（民主）、丸川珠代君（自民）、
鱒淵洋子君（公明）、紙智子君（共産）、
中村博彦君（自民）、牧山ひろえ君（民主）、
下田敦子君（民主）、義家弘介君（自民）、
岡田広君（自民）

○平成21年12月3日(木) (第2回)

- 少子高齢化・共生社会に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。